

# 平成 29 年度 第 6 回 C O C 実施本部会議 議事録

平成 29 年 12 月 27 日 (水)

15 : 00 ~ 15 : 27

場所 : 本部大会議室

出席者 : 清水学長、齋藤教育開発センター長、橋本学生部長、大島研究開発推進センター長、木村企画部長、森地域連携推進担当課長、山村学生支援部長、中井教務担当課長

※欠席 : 西谷事務局長

## 【議 題】

### 1. 平成 28 年度地 (知) の拠点整備事業実績報告書の確認事項回答提出について

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より説明がなされた。

文部科学省より本学に平成 28 年度実績報告書について以下 6 件の確認事項の提出依頼があった。

NO. 7…“授業時”であると見誤るため“会議時の飲料代”であると修正する。

NO. 8…レンタルふとんの必要性について COC 予算の中には、本来宿泊場所の借り上げ費は計上してよいものと要綱に示されている。

NO. 9…三重銀総研の講師料について具体的な仕様を求められ、契約書、シラバス、授業資料を提出する。

NO. 10…他大学と比べシステム変更費の費用が高い。それは、全学が使えるシステムになっており、「伊勢志摩定住自立圏共生学副専攻」の修了判定を行うために必要なシステムの改修である。

NO. 11…科目 I・II のテキストは、本来学生に購入させ配布するのは不適切ではないかという指摘について、実践を積み重ねて発展途上であるテキストを学生に購入させられないので印刷費用として計上した。

NO. 12…会議費の弁当代は、外部評価委員 3 名、連携市町職員 8 名、学内関係者 10 名で構成される会議体で提供しているので適切に処理している。

審議の結果、異議なく了解された。

### 2. 平成 29 年度 C L L 活動について

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より説明がなされた。

既存の CLL 活動に以下 2 名の参加学生を追加する。

①参加学生 (学校行事参加者) 追加

平成 29 年 12 月 27 日現在で、活動数は 28、参加学生は延べ 262 名である。

②「平成 29 年度 CLL 活動年度末報告会」を平成 30 年 3 月 8 日 (木) 13 : 30 ~ 16 : 00 (終了予定) で本学 622 教室にて行う。

審議の結果、異議なく了解された。

### 3. 「伊勢志摩共生学」学修成果評価アンケートについて

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より説明がなされた。

これまで「伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ～Ⅳ」については学修成果評価アンケートを実施しているが、「伊勢志摩共生学」も今年度からアンケートを実施する。科目Ⅰ～Ⅳと質問事項を重ねた形としている。実施日は平成30年1月26日（金）。

特に、項目7：圏域の資源の現況を他者に説明することができるようになったか？ 項目8：圏域の資源の活用や情報発信等に関する課題を他者に説明することができるようになったか？の質問について科目Ⅰ～Ⅳでは70%以上と到達目標値を設定している。指標となる質問項目である。

審議の結果、異議なく了解された。

### 4. その他

特記事項なし

## 【報 告】

#### 1. 平成29年度COC事業進捗状況について

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より報告がなされた。

#### 2. 平成30年度カリキュラムについて

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より報告がなされた。

伊勢志摩共生学は今年度と同様に進める。29年度は、玉城町長に5講時、講義していただいたが、他の行事との兼ね合いで難しく、30年度は首長に講義いただく回は伊勢市長のみとする。

伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ～Ⅳは従前どおりに進める。今後30年版のCOCパンフレットを改正して社会人履修の募集要項と合わせて関係機関に送り、社会人履修を募集したい。

#### 3. 平成29年度自己点検・評価委員会および外部評価委員会（3月）開催について

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より連絡がなされた。

平成30年3月31日（土）皇學館大学9号館1階小会議室（911）にて開催。

- 9:30～11:00 自己点検・評価委員会
- 11:10～12:40 外部評価委員会

- 12:50～13:20 昼食および意見交換

自己点検・評価委員会は以下委員で構成される。

連携市町職員 8 名（伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町、明和町）、学内 10 名（清水学長、齋藤教育開発センター長、筒井教授、笠原教授、板井准教授、千田准教授、近藤准教授、池山助教、木村企画部長、森地域連携推進担当課長）

そして、外部評価委員会は上記メンバーに、外部評価委員 3 名（岩手大、四日市大、岐阜大）を加えた委員で構成される。

#### 4. その他

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より報告がなされた。

##### ①「第 5 回三重大学・皇學館大学合同シンポジウム」報告

地方創生とそれを担う大学の役割について報告しパネルを展開した。

##### ②「COC+平成 29 年度内部評価委員会」報告

三重大学が平成 30 年度の COC+対象経費の申請にあたり「COC+参加大学への配分」として 100 万円を積み上げるとのことで、配分金額は不明だが、本学は三重大学へ 10 万円を申請する。

（なお、教学運営会議では 5 万円で申請と承認をされた。）

平成 29 年度 第 7 回 COC 実施本部会議は、平成 30 年 2 月 19 日（月）に本部大会議室で開催されることが確認された。